



弥彦駅の枝垂れ桜と



分水健康福祉プラザの桜も満開



分水駅線路沿いも桜の名所



特別養護老人ホーム桜井の里の中庭の立派な桜

令和2年度がスタートしました。例年なら、学校には子供たちの大きな笑顔、職場では緊張した新入職員など、希望に満ち溢れた季節です。しかし今年は、新型コロナウイルスウィルス感染拡大から、さまざまな社会活動が制限され、社会の様相は一変しています。私共の法人の施設においても、ご家族のご利用者への面会の制限、ボランティア活動の自粛など様々な制限をお願いしています。介護サービスはご利用者・ご家族にとっては生活していく上でライフラインに等しいものであり、決して途切れさせてはいけないものです。その為さまざまな対策を講じており、多くの皆さんにご不便をおかけしていることをお詫び申し上げます。ご理解をお願いいたします。

現在対策を行っていること、以下のことを肝に銘じておかなければならないと思っております。

第一は、面会制限を行うことにより、ご利用者・ご家族がお会いできない寂しさや辛さをおかけしていることです。私たちは皆さまの気持ちをしつかり受け止め、他の方法として電話やメール、写真などのやりとりを増やしています。第二は働いている職員の皆さんの負担増大です。ケアの仕事はご利用者に寄り添うことです。日々ご利用者と身体と心を寄せ合わせるケアができません。また、感染予防対策で、入念な清掃、消毒、手洗いなご業務量が増大しており、職員の精神的身体的負担はこれまで大きくなっていることを忘れてはけません。

また先の見えない新型コロナウイルス感染問題ですが、早く収束することを願って、ご利用者、ご家族、職員の皆さんと「今行うべきこと」をしつかり取り組んでいきたいと思っております。



ご利用者・ご家族、
職員に感謝して

社会福祉法人
桜井の里福社会
専務理事
佐々木勝則

■桜井の里拠点 新潟県西蒲原郡弥彦村大字麓3036番地 TEL(0256)94-3939

- ・デイサービスやひこ
- ・ケアプラザセンター 桜井の里
- ・グループホームこいて
- ・弥彦村地域包括支援センター
- ・地域生活支援施設桜井の里・あかつか TEL(025)264-3555

■分水の里拠点 新潟県燕市新堀2479番地2 TEL(0256)97-7111

- 分水健康福祉プラザ
- ・デイサービスセンター 分水の里もみじ
- ・ケアプラザセンター 分水の里
- ・燕市生活支援ハウス分水こども
- ・訪問看護ステーション・桜井
- ・燕市分水地区地域包括支援センター
- ・さくらい◆ダイニング

■地域密着型サービス拠点

- ・高齢者総合生活支援施設はな広場 TEL(0256)47-1222
- ・生きがい広場 地蔵堂 TEL(0256)97-7117
- ・地域生活支援施設つとひ TEL(0256)77-5511
- ・グループホーム我家 TEL(0256)98-0795
- ・グループホーム藤 TEL(0256)77-7222

桜井の里 たより

令和2年度 桜井の里運営方針



施設長
土屋 誠

1. はじめに

桜井の里は平成6年に開設、26年が経過し今年目を迎えます。
今年度は、「職員一人ひとりが人任せにしない。一人ひとりの職員が自ら考え行動する桜井の里拠点」となりたいと思います。また、ご利用者のケアの場面では、ご利用者本人及び職員の負担も少ない抱えない介護（ノーリフト・インクケア）を積極的に取り組み、新たなケア（介護）の方法を提案したいと考えています。
また、今までのケア、支援、関わり方を継続するために、現在務めている職員一人ひとりを大切に、そして、新たな職員一人ひとりに育て成長させることが、今後も地域の皆さまに信頼していただける桜井の里となると考えています。
そして、引き続きご利用者の皆さまが住み慣れた地域、わが家で継続して暮らしていただけるように桜井の里主体で支援させて頂きます。

2. 今年度の重点方針

- ①「笑顔」と「優しい言葉」を意識します。
- ②職員同士の気付きを養い、一人ひとりが自ら考え行動をします。
- ③桜井の里に来園される全ての方々を心よりお迎えします。
- ④ケアプランを通してご利用者お一人おひとりが考え、望んでいられる生活の実現に向けて、ご家族の方々と一緒に考えていきます。
- ⑤職員一人ひとりが、一人ひとりを育てることを大切にします。
- ⑥ご利用者への支援は各部署、各フロア、職員が互いに協力して、それぞれの仕事となり合う仕事をします。
- ⑦職員一人ひとりの担当、役割りに責任を持った仕事をします。

令和2年度

地域生活支援施設 桜井の里・あかつか運営方針



管理者
齊藤由紀子

地域生活支援施設桜井の里・あかつかは、ご利用者や地域の皆様に支えられ、3年目を迎えました。皆様のご理解、ご協力があつてこそこの事業運営だと思っております。大変ありがとございます。「地域で暮らす人の想いを大切に、その想いを実現するためのパートナーとして共に暮らします」を行動指針とし、皆様にとってより身近で信頼して頂ける事業所となるよう、職員一同努めてまいります。



小規模多機能ホーム桜井の里・あかつかの家

地域生活支援施設桜井の里・あかつかも3回目の春を迎え、皆さまと一緒にひな祭りを行うことができました。ひし餅風ホットケーキを、おやつに皆さんと一緒に作り、召し上がって頂きました。

ケアプランセンター桜井の里・あかつかでは、あかつかきりんカフェで子供たちに楽しんでもらえるように、皆さんとひな人形の準備も行いました。



地域生活支援施設桜井の里・あかつかにてひな壇の組み立てとひな祭り御膳に舌鼓

春らんまん

今年は例年になく、雪が少ない冬でした。春が駆け足でやって来たことを嬉しく思います。
桜井の里も『満開の桜』に包まれ、ご利用者皆さんの生活が彩られる中、このひと時を大切にしながら、日々共に歩んでいきます。



桜井の里の中庭で、満開の桜を満喫しました

皆さんの素敵な笑顔が、春の「ぬくもり」を届けて下さいます

『日々の風景』写真館



お客様の前でハイ、チーズ。(正面玄関前に)

どら焼きのトッピングの生クリーム先に味見しちやっ

美味しくどら焼きを作るぞ

いちご大福づくり

お誕生日おめでとうございます

一人で歩けるよう頑張ります

お誕生日の色紙頂きました。(やひこの家職員一同)

折り紙で作ったよ

小規模多機能ホーム やひこの家

地域交流会を兼ねたお茶会を定期的に開催しています。皆様のご友人やご近所様の他、ボランティア様との交流も深まり、回を重ねるごとに盛り上がっています。



ウエイトレスはお任せを

生け花と一緒に

お菓子のお品書き

馴染みの顔で集まって

モナカ、甘納豆を用意しております

利用サービスの垣根を越えた交流



令和2年
分水の里運営方針
施設長 青木 裕子

分水の里 だより

分水の里は、開設より21年目を迎えています。昨年、「昨年に引き続き「原点復帰」を目標に、職員全員が初心に戻り「分水の里を利用してくださる方の想いに応えるために何をすべきか」を考え、実践してきました。一番はご利用者と職員が寄り添える環境づくり、笑顔になれる、安心できる時間を共に過ごせる関わり方を模索してきました。より安心して生活していただけるよう努力してまいります。

デイサービスでは基準該当放課後等デイサービスで重度心身障がい児を受け入れ、ご利用者、職員、ご家族が共生する事の大切さを学ぶ場となりました。また、昨年開設した「くわい◇ダイニング」ではお弁当を届けるだけでなく、利用して下さる方の様子確認であったり、話し相手であったり◇ミニニケーションの場でもありました。

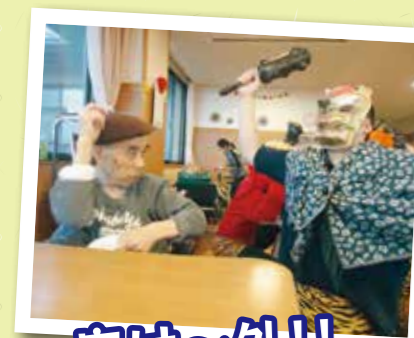
さらに、「地域の方の集まる場所の提供として」地域のえんがわ』、介護者同士が話せる場の提供として「介護者のつどい」を開催しました。

施設を利用してくださる方のケアがいつも一番ではありますが、それぞれの事業所が担う役割を十分發揮して、地域の方と共に成長していく施設を目指していきたいと思っております。

ほのぼの ギャラリー 節分の豆まきをしました



鬼と一緒に緊張します!!



鬼は〜外!!



鬼をやっつけるぞ



やら〜あっちいけて



おいし〜れね



おんみつ作りしました!



綺麗らね〜



分水の里の お花見



桜も空もきれいだなあ



皆でお花見に来ました!
綺麗らねえ〜



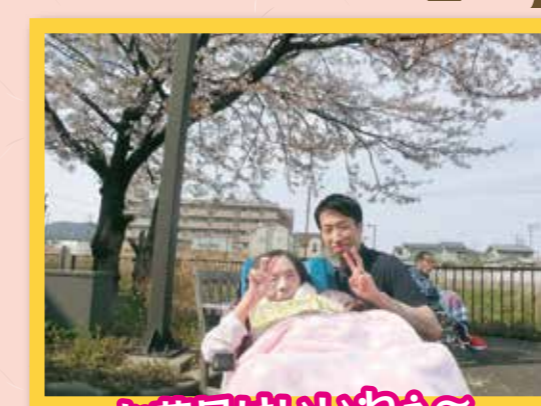
今年の桜は
きれいだねえ



満開の桜にうっとり♡



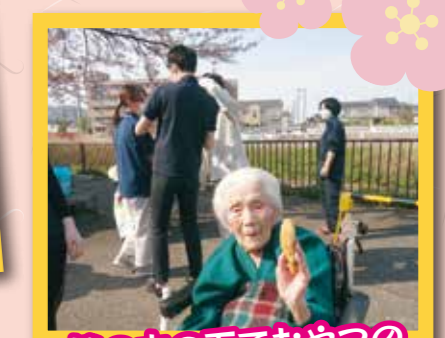
綺麗ら〜!!



お花見はいいねえ〜



ほら綺麗らろ〜



桜の木の下でおやつの
たい焼き食べました!
お〜いしいです!



令和2年 高齢者総合生活支援施設
はな広場 運営方針

施設長
小林 豊



はな広場も開設から8年が経過し、今年の9月1日に9年目を迎えます。その間、ご利用者・ご家族・地域の方に支えられながら歴史を積み重ねてまいりました。地域の中で共存させていただいている、地域密着型施設の使命として、地域に必要とされ、地域に根差した運営を今年度も実践していきます。ご利用者が住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らしていけるよう、利用者主体のかかわりを実践していきます。島上地区の地域サロン「ひまわり会」と「すもすの会」の送迎支援を今年度も行っていきます。

・昨年度消防庁より表彰された消防団協力事業所として、地域の方と協力しながら地域の防災活動に努めていきます。

・地域にある島上小学校との様々な交流活動を今年度も継続していきます。

・運営推進会議などを通してながら、地域ニーズを拾い上げ、地域のニーズに添えていくよう取り組みをすすめていきます。

本年度もよろしくお願い致します。

生きがい広場地蔵堂
デイサービス
シアハウス

就任のご挨拶
センター長 片山 達也

令和二年四月一日より生きがい広場地蔵堂のセンター長に就任いたしました。前任のセンター長が開設より築き上げてきたケア理念の「地域とともに」「生涯現役」「心づくり」をこれからも大切にしたい施設運営を心掛けていきたいと考えております。生きがい広場地蔵堂は開設時より足湯、お風呂、和室の一般開放を行ってまいりました。その上でこの令和の時代のニーズに合わせた地域に向けた事業所の運営にも取り組んでいき、地域の方から「生きがい広場地蔵堂があって良かった」と思っていただけでも努めていきます。

地域との繋がりを通してより一層、生きがい広場地蔵堂のご利用者の生活の幅が広がり、生活の支えとなっていくるよう職員一同で取り組んでいきます。

日常風景



みんなでマスク作り!



貼り絵でこのほりを作りました!



今年も花畑始めました★



思い出の写真立て作り!

生きがい広場地蔵堂
お花見会

今年はみんなで作った桜の木や、皆様からいただいたお花で生きがい広場地蔵堂でのお花見会を行ないました!



家の水仙もたくさん咲きました!



みんなで作った桜の木もキレイでしょ!



近くの桜までお散歩!



おいらん人形と一緒に★



上手にできてるね~!



春はお花がいっぱいあっていいね!



お花見に行った気分でハイポーズ★



節分



今年も鬼がやってきました



鬼が襲ってきたあ~



豆をぶつけて……



鬼を退治しました

移動販売車とくし丸

スーパーマルイの移動販売がはな広場へ来てくれました。



色々な商品がありました



迷っちゃいますね



大行列が出来てました



お花見



はな広場に春が来ました



さくらの前で記念撮影



104回目のお花見です



屋内でも綺麗です



桜を見に出かけました



見に来た甲斐がありました



人混みの多い所ではマスクをしましょう

地域生活支援施設
ついでい
グループホームついでいの家・桜町
小規模多機能ホームついでいの家

令和2年
地域生活支援施設ついでい
運営方針



管理者
山崎 秀則

地域生活支援施設ついでいも、ご利用者、ご家族、地域の方々の皆様に支えられ開設してから6年目になります。

私たちは「住み慣れた地域でいつまでも暮らしたい」を支援いたしますを基本理念とし、おひとりお一人の暮らしや地域との関係性を大切にしていきたいです。

小規模な事業所ではありませんが、生活環境やお互いの声や距離が近いことを活かし、想いを聴き即時性を持って実践していきます。地域においては、昨年の大雨による信濃川水位の増水時に、地域の方々と避難状況を確認するなどお互いに声を掛け合い、災害時の備えや協働体制にもつながりました。これからも、地域の一員としての役割を持ち、地域活動にも積極的に参加をしていきます。

新年度に向けて



グループホーム
ホーム長
内山 明実

新年度の計画を立てている最中、新型コロナウイルスが私たちの生活に影響を与えていることになってしまいました。地域密着型のグループホームでは、毎年認知症カフェや祭りなど、地域の皆様との交流を大事にしていますが、今はじっと我慢をして再開できる日を楽しみに体力を温存していきます。



ドライブでお花見

桜に手が届いた♪

出掛けられて嬉しいわ♪

桜が綺麗に咲きましたね

風が
ちよっとね~

グループホーム 縁えにし

今年の冬は暖冬で桜が咲くのが早くあつという間に満開になりましたね。縁のご利用者も大急ぎで（笑）桜を見に出掛けました。菜の花が咲いている所もあり桜はいつ見ても綺麗ですね。

グループホーム 我が家

今年も我が家の桜もきれいに咲きました。コロナウイルスの影響もある中ですが、満開の桜を見ながら散歩に出掛けたり、お花見弁当を持って外で召し上がられたりと楽しませていただきました。



今年も我が家の桜が一番きれいです!

我が家のお花見弁当!! 美味しそうですね

利用者様と一緒に、我が家の「福」も春の日差しに誘われて、日向ぼっこ。気持ちいいですね。

日々の風景写真館



ホワイトデー苺大福作り

パン屋さんでお買物

節分「鬼は〜そと〜! 福は〜うち〜!!」

バレンタインデーの手作りチョコフォンデュ美味しかったです!

天神講

ベランダで春のお茶会

日常

皆様こいこいで来たいことやドライブをされながら笑顔で過ごされていました。



桜井の里拠点

グループホーム こいて

お花見
昨今のコロナウイルスを懸念していく中で、ご利用者方の体調には十分配慮させて頂きながらも、近場の桜を皆様と楽しみました。

夢・キラリ 職員紹介!

この2ページは、職員の夢や思いに、あるいは法人の取組などにフォーカスしていくページですので、今後ともご声援どうぞよろしくお願い致します。



小規模多機能ホーム やひこの家
介護職員 内藤美幸

平成28年12月に桜井の里に入社し、4月からは開設する小規模多機能ホームやひこの家に異動となりました。今年でやひこの家と共に4年目を迎えました。小規模多機能ホームってどんなところ?と分からないことだらけで、戸惑うばかりでした。今でも難しいと感じています。訪問サービスでは、皆様ご自宅に快く受け入れて下さり、本当に感謝しています。ご利用者様の希望に添えるよう、一緒に楽しい環境を作っていきたいと思っています。
人生の大先輩である、ご利用者様から温かい言葉やたくさん笑顔の頂き、日々学ぶことが多く成長できる場所です。これからもよろしくお願い致します。



グループホーム 縁
介護職員 森山美久里

桜井の里福祉社に入社しあつという間に8年が経ちました。デイサービスセンター分水の里さくら、ショートステイてまりとお世話になり、グループホーム縁での勤務も3年目となりました。
自炊もまったくせず、包丁すら持つことがなかった私ですが、今では料理のレパートリーもそこそこ増えたような気がします。ご利用者様、並びにご家族・地域の皆様、一緒に働く職員に大変恵まれ、今日まで続けることができました。
まだまだ未熟な私ですが、仕事とプライベートを充実させ、日々成長してまいりたいと思います。



特別養護老人ホーム 分水の里
介護職員 大澤勇樹

平成21年に入社しました。生きがい広場地蔵堂に1年。桜井の里に9年。分水の里に今年度で2年目となります。入社した時は不安や緊張で、笑顔でいることは少なかったと思います。2年目は異動を経験し、再度不安と緊張が襲ってきました。緊張することは徐々になくなりましたが不安は今でもあります。分水の里で2年目になります分からない事も多く、その都度聞きながら覚えていっているところです。「大澤さんは面白い」「あんたが一番好きら。」とご利用者の方に言われることもあり、凄く嬉しい気持ちになります。その気持ちを忘れることなく、またご利用者の方から言ってもらえるように頑張っていきたいと思っています。



特別養護老人ホーム 桜井の里
事務職員兼介護職員 小林利恵子

桜井の里福祉社に入社し、3年目を迎えました。
法人本部総務課に1年2ヵ月勤務し、昨年6月に特別養護老人ホーム桜井の里管理課に異動となりました。どちらの部署の業務も初めて携わらせて頂く内容が多く、不安と戸惑いの中で日々勤務していました。
一方で、笑顔で温かい言葉をかけて下さるご利用者・ご家族の皆様や優しく励まし親身になって指導して下さいる上司・先輩方に支えて頂き今日まで来られたと思います。
これからも感謝の気持ちを忘れず、明るい笑顔と丁寧な対応を心がけて仕事に励んでいきたいと思っています。



特別養護老人ホーム 桜井の里 絆フロア
介護職員 野本舞

桜井の里福祉社に入社して4年目となりました。私が介護福祉士を目指すと考え始めたのは、小学校の時の授業で桜井の里を訪ねたのがきっかけと、小さい頃から曾祖母の元で育ったことも有り介護の仕事を選びました。入社当初から桜井の里ユニットフロア絆で動かしていただいています。丸3年たった今でもたくさんの方々にご迷惑をお掛けしていますが、職場の先輩方、同僚、ご利用者様の笑顔に支えられ、楽しい日々を過ごしています。プライベートでは、映画やドライブ、旅行に行き楽しんでいます。今後も自身の成長とご利用者の方々に笑顔で過ごしていただけるように頑張っていきたいと思っています。これからもよろしくお願い致します。



生きがい広場地蔵堂
機能訓練指導員 武石愛

高校卒業と同時に地元の岩手県を離れ福島県の専門学校へ進学。その後宮城県に就職し働いていた時に東日本大震災を経験しました。そんな辛い事がありましたが、その年の年末には新しい命を授かり、母として強く生きていこうという決意と共に前向きになることができました。そして平成27年春に新潟へ引っ越して来て8月に桜井の里に入社してからずっと特養フロアの方でお仕事をさせて頂き、今年3月から生きがい広場地蔵堂へ異動となりました。1ヶ月が過ぎやっとご利用者様の皆様のお顔とお名前がわかるようになってきたところです。デイサービス勤務も初めてで迷惑をお掛けしてはばかりいる毎日ですがご利用者様の方から「武石さん」と優しく温かく話し掛けて下さることも増え、嬉しい限りです。また私の地元出身の千昌夫さんの北国の春の曲に合わせた体操をしたり新潟の皆さんにも親しみのある曲なんだろうと思うと岩手出身の私としてはとても嬉しく感じます。ご利用者様の笑顔の励みに毎日お仕事させて頂いていることや、何気ない当たり前の生活、日常に感謝しながら日々頑張っていきたいと思っています。今後も宜しくお願い致します。



特別養護老人ホーム 桜井の里
厨房 調理員 森山さゆり

桜井の里福祉社に入社し、21年間と長い間本当にお世話になっております。
特別養護老人ホーム分水の里が開設時に働き始め、分水の里厨房、生きがい広場厨房、今現在おります桜井の里厨房でご利用者様の食事作りに励んでいます。他にも施設の中で喫茶を開店したり、フロアへ出向きご利用者様の好きなおやつやおかずの一品を一緒に作ったり、様々な機会にご利用者様と楽しく過ごさせていただいております。
21年間にはいろいろな事がありましたがお利用者様のやさしい笑顔や言葉、一緒に働く職員の皆様に多くの事を教わり、助けられております。
私には温かい家族の支えもあり、働きつつつけられたと思います。周りの方々に感謝の気持ちを持ち続けながら、これからも体に気をつけて元気に楽しく働いていきたいと思っています。

ある日の 余暇活動

当法人では、ご利用者と一緒楽しめる事、得意な事を考えながら行っています。一緒に体を動かすことができる体操、調理活動等を行っています。ご利用者、職員が共に笑顔になれるよう楽しめる事を今後も考えていこうと思っています。



塗り絵しています



みんなで五平餅作り!! 美味しくできました



季節の貼り絵!! 孫にプレゼント



群馬県伝統の上毛カルタ



兄弟でトイレトペーパーの芯でお雛様を作りました



煮菜料理は私に任せて



熱のこもった将棋対決



ビンゴゲーム 番号あつたよ!



デイサービスもみじでの棒体操です~

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策について

全国に出されていた緊急事態宣言が5月31日まで延期される中で、当法人ではそれを受け『感染予防の基本は自分が感染しない、人に感染させない』という強い意志で継続して取り組んでいます。これからも、ご利用者の方々が普段と変わらない生活を継続出来るよう、職員一丸となり徹底して参ります。

法人からの
お知らせ!!

当法人の取組み ※5月31日までの対策予定

- ①石けんによる手洗いやうがいをを行う
- ②全職員がマスクを着用する
- ③換気に注意を払いこまめに行う
- ④職員の出勤前／ご利用者のお迎え前の体温測定を行う
- ⑤会議等は少人数で短時間で間隔をあけて行う
- ⑥原則、ご面会や外部業者等の出入りを控えていただく



※ご利用者及びご家族の方々には大変ご迷惑をお掛けしておりますが、今後もご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



ベトナムから在留資格介護2期生が来日!

当法人では既に在留資格介護3名、そして技能実習生2名、いずれもベトナムから来日し、各々が介護を学び働いています。今回の2期生は1年間長野で日本語学校へ通い、この春、新潟医療福祉カレッジへ入学した2名で、2年後に「介護福祉士」の試験合格を目指し、卒業と同時に当法人で働く予定です。

当法人のサービスをご利用の際には直接お会いする機会もあるかと思いますが、どうぞ末永くご指導、お付き合いをお願いいたします。



この4月に来県し、週末を利用してグループホーム縁でアルバイトをする2人。左から、リンさん、タオさん

写真左 チャン ティ リンさん
TRAN THI LINH
(チツ チェン フェ省 クインティン郡より)

今は新型コロナウイルスの関係でアルバイトや買い物も自由にできませんが、早く収束して勉強もアルバイトも頑張りたいです。

写真右 ファン ティ トウ タオさん
PHAN THI THU THAO
(ハイフォン県 アンラ市より)

買い物が好きですが(長野に比べ)新潟は物価が高いような気がします。初めての介護の仕事なので頑張って、お年寄りとお仲良くなりたいたいです。



歓迎会で1期生の3人と共に!

弥彦村よりグループホーム こいてのお風呂の入れ替え をしていただきました

国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金の補助事業を弥彦村に申請していただき新しいお風呂に入れ替わりました。



新年度式典無事終了

今年度4月1日の式典は新型コロナウイルスの感染防止のため、マスクを着用し、間隔を空けて少人数での開催となりました。新規採用職員、定年を迎えた方、勤務15年を迎えた方といつもより少ない25名にて執り行ない、辞令交付に加え、該当の方には感謝状又は表彰状と記念品をお渡ししました。



誓いの言葉、新規採用職員を代表して、特別養護老人ホーム分水の里介護職員 泉田綾乃より

編集 後記

世界的に新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、皆さまの暮らしも不安の中での生活となっておりますが、4月はあっちこちで変わらぬ素晴らしい桜を見ることができホッとしました。



ホームページアドレス: <http://www.sakurai-fukushi.or.jp>